

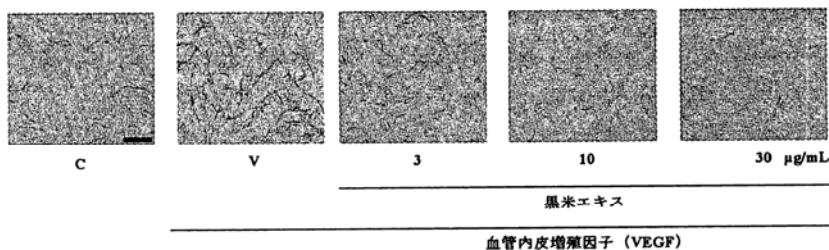
黒米エキスで眼疾患予防の機能性見出す オリザ油化

オリザ油化(株) (本社：愛知県一宮市、☎0586-86-5141) はこのほど、岐阜薬科大学・原英彰教授と共同で、機能性食品・化粧品素材『黒米エキス』の網膜血管新生抑制作用を見出した。眼の血管新生は、糖尿病網膜症や加齢性黄斑変性症などの原因因子になるという。

今回の研究は、ヒト網膜毛細血管内皮細胞、ヒト臍帯静脈内皮細胞を用いた試験系で、異常な血管新生を抑制する働きがあることがわかったもの。また活性成分はcyanidinおよびpeonidinであることが示唆された。同社によると「眼疾患に対する予防作用を有することが明らかとなった」としている。試験結果は今年28日開催予定だった日本薬学会第131年回で発表

する予定だった。

『黒米エキス』は、黒米から同社の天然物抽出技術によりcyanidin 3-O-glucoside、peonidin 3-O-glucosideなどのアントシアニン成分を含むエキスを抽出したもの。ポリフェノール、アントシアニンを規格化した水溶性の富むパウダータイプの製品。これまで、糖質吸収阻害作用、皮膚構成成分分解酵素の阻害作用、美白作用、抗酸化作用について、自社研究で明らかにしてきた。すでに健康食品や化粧品分野で多く使われるが、今回の研究成果を得て新規の健康食品、また高い水溶性の特長を活かす一般食品、飲料、化粧品分野に提案を進めていく。



黒米エキスの血管新生（管腔形成）抑制作用 (C, control; V, vehicle)